

第19回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会島根県予選大会開催要項（案）

1. 趣 旨 バレーボールを通じて団員相互の交流を深め、仲間意識と連帯を高めることによりスポーツ少年団活動を一層豊かなものとするとともに、地域における団活動の活性化を図ることを目的として実施する。
2. 主 催 公益財団法人島根県体育協会 島根県スポーツ少年団
3. 主 管 島根県小学生バレーボール連盟
4. 後 援 島根県教育委員会 島根県バレーボール協会（申請中）
5. 期日及び
会 場 【1日目】※女子の一回戦のみ実施する。
令和3年11月21日（日）
会場：東出雲体育館 松江市東出雲町揖屋1139-2
八束体育館 松江市八束町波入2096番地
【2日目】
令和3年11月28日（日）
会場：鹿島総合体育館 松江市鹿島町佐陀本郷 76
※参加チーム数によっては28日のみの開催となる場合がある。
また、開・閉会式は実施しない。
6. 参加基準 (1) 参加資格
 - ・令和3年度島根県スポーツ少年団に登録した団員及び指導者で構成した登録単位団であること。かつ、令和3年度 JVA-MRS により登録をしている単一チームであり、そのチームに所属している団員及び指導者であること。
 - ※JVA-MRSとは、日本バレーボール協会における登録システムである
 - ・指導者（監督・コーチ）のうち1名は、公益財団法人日本スポーツ協会公認バレーボールコーチ1～4若しくはスタートコーチ（バレーボール）いずれかの有資格者、又は公益財団法人日本バレーボール協会ならびに日本小学生バレーボール連盟が共催する全国小学生バレーボール指導者研修会の受講者。なお、試合時にはそれらを証明する証明書等を所持すること。
 - ・団員（選手）は、令和3年度日本スポーツ少年団登録をしている令和3年4月1日現在、小学校3年生から6年生であること。
 - ・団員は健康な心身の持ち主で、大会参加に支障がない者であること。
 - ・令和4年3月27日から島根県で開催される第19回全国交流大会に必ず参加できるチームであること。
 - ・その他（マネージャー）は、令和3年度日本スポーツ少年団登録をしている者で、所属市町スポーツ少年団本部長が推薦する者。(2) チーム編成
 - ・監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手12名以内(小学校3～6年生の団員)とし、同一の単位団所属であること。(3) 参加チーム
 - ・単位団から1チームとする。(4) 選出審判
 - ・参加団は、審判員を2名選出すること。
7. 競技規則 当該年度公益財団法人日本バレーボール協会制定6人制競技規則による。但し、別に定める小学生バレーボール競技規則を採用する。

8. 競技方法 【女子】
 (1) 試合はトーナメント方式を原則とする。
 (2) 試合は3セットマッチで行う。
 【男子】
 (1) 試合はトーナメント方式を原則とするが、参加チーム数によっては変更する
 場合がある。
 (2) 試合は3セットマッチで行う。
9. 試合球 「公益財団法人日本バレーボール協会が公認する小学生バレーボール4号検定球
 (ミカサ V400W-L)」とする。
10. 指示事項 主審・副審(選出審判員)、ラインジャッジ、得点係、記録員は割り当てられ
 た試合を両チームで行う。
11. 参加料 1チームにつき参加料2,200円を市町スポーツ少年団で取りまとめのうえ、
 参加申込みと同時に下記へ送金すること。参加料送金の際は、別紙振込通知書
 に必要事項を記入のうえ、メールまたはFAXにて通知すること。
 また、参加料返金は次のとおり取り扱うので送金の際は注意すること。
 (1) 申込締切後の参加チームの取り消しによる参加料の返金を行わない。
 (2) 参加料の返金及び誤入金等の際に生じる振込手数料は市町スポーツ少
 年団本部または返金を依頼する者の負担とする。
- | | |
|------|---------------------------|
| 金融機関 | 山陰合同銀行県庁支店 |
| 口座番号 | 2167023 |
| 口座名称 | 公益財団法人島根県体育協会 理事長 田部 長右衛門 |
12. 参加申込 市町スポーツ少年団において、参加チームを取りまとめのうえ、別紙「様式」
 により10月21日(木)必着で県スポーツ少年団へ申し込むこと。なお、組
 み合わせ等はメールにて送付いたしますが、郵送での送付を希望する際
 は、94円切手貼付の「長3封筒」に住所、団名、代表者名を記入のう
 え、申込書と併せてご提出ください。また、JVA-MRSにあるチーム加入選
 手一覧(PDF)を必ず添付すること。
13. 組合せ 参加申込締切後、主管団体において責任抽選を行い、参加チーム代表者に通知する。
14. 表彰
- 1位～3位のチームに表彰状を授与する。
 - 男子、女子とも1位及び2位のチームには令和4年3月27日から島根県で開
 催される第19回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会の出場権を与える。
 - 参加選手に参加賞を贈る。
15. 傷害保険 選手は全員スポーツ安全保険又はこれに相当する保険に加入し参加すること。な
 お、競技中の怪我については、応急手当のみ施す。
16. その他 (1) 全国大会が中止となった場合は県大会として大会を実施する。ただし、県内
 での新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、中止する場合もある。
 (2) 参加チームの指導者は、指定時刻までに受付をすませること。
 (3) 指導者は資格の証明書等を所持すること。団員は団員章をつけて参加すること。
 (4) 原則として選手変更は認めないが、やむを得ず選手変更をする場合は事前に
 連絡すること。また、当日であれば大会本部へその理由を説明し承諾を得る
 こと。

- (5) 監督、コーチ、マネージャーの変更は、当日の代表者会議前まで認めるが、変更の際に参加資格を証明できる資料を添えること。
- (6) 監督、コーチ、マネージャーは、2チームを兼任することはできない。
- (7) 開・閉会式は実施しない。(団旗の持参も必要ない)
- (8) 組み合わせ等については参加申込後決定し、大会前までに各チーム代表者へ通知する。
- (9) コートでボールを使用したアップは次の試合前のチームのみとする。
- (10) 申込書により取得した個人情報については、大会運営に必要なプログラム掲載や、大会結果掲載にかかわること(ホームページ、大会報告書等)、その他大会運営上必要な連絡等のみ使用する。
- (11) 本大会の写真を、島根県体育協会ホームページやその他関連資料へ掲載することがある。参加申込書を提出した時点で、掲載の承諾を得たものとして取り扱う。

17. 感染症対応

- (1) 来場者は、チーム関係者・保護者をはじめ、県内在住者に限る。
- (2) 来場人数については、参加チーム数が決定したうえで後日通知する。なお、通知後来場者名簿を作成し大会当日に提出する。また、名簿に記載された情報は、必要に応じて保健所等の公的機関へ提供する場合がある。
- (3) 来場時に一定値以上の発熱があった場合、咳・咽頭痛などの症状がある場合、過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国・地域への訪問歴がある場合等は、来場を許可しない。
- (4) 各チームに陽性者が確認された場合には、各種関係機関の指示に従うとともに、島根県スポーツ少年団へ連絡をすること。
- (5) 入場時に検温・手指消毒をし、競技中以外はマスクを着用すること。(ただし、選手以外については、常時マスクを着用すること)
- (6) 選手同士での飲み物やタオルが混同しないよう配慮すること。
- (7) 各チームは、手洗い洗剤や除菌等のグッズを持参すること。
- (8) チームで行う除菌は次のとおりとする。
 - ①セット終了後、チェンジコートをした後のベンチの除菌をチームスタッフで行うこと。
 - ②試合終了後、自チームのベンチの除菌を行うこと。
 - ③自チームの試合後、応援席付近を当該チーム関係者で除菌を行う。
- (9) 会場内での会話は、できるだけ控えること。また、声を出しての応援も謹むこと。
- (10) ゴミは必ず持ち帰ること。
- (11) 換気のために入口等のドアは競技に支障のない範囲で開放する。
- (12) チームが移動する際に身体的距離を確保するために、チーム別座席の指定及び応援箇所の規制を行う。
- (13) 開場の際に大勢の人数が滞留する場合は、入場を待つ場合がある。